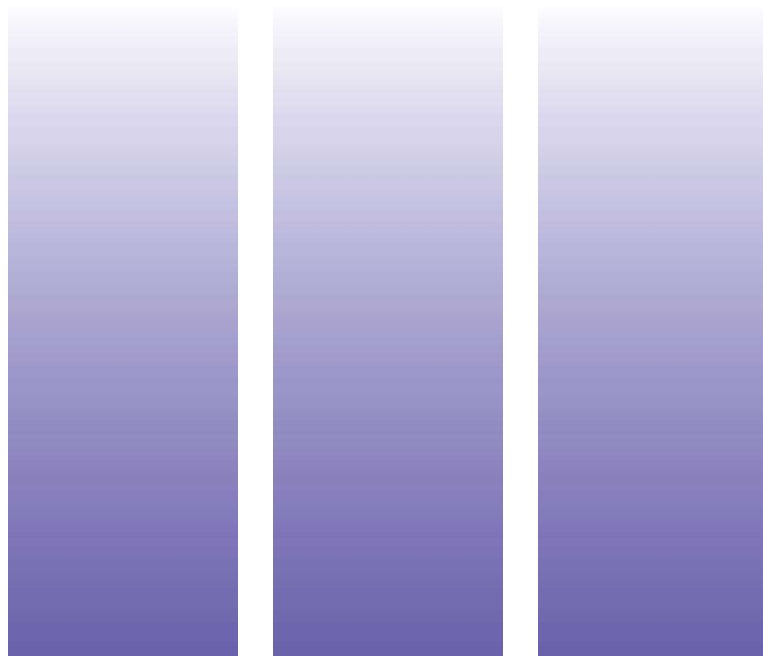




Toshima City

豊島区
のり
めぐり
2019

豊島区都市整備部都市計画課



はじめに

「平成」から「令和」に代わった本年は、豊島区が国際都市としてデビューした記念すべき年となりました。東アジア文化都市 2019 豊島を開催することは、本区の魅力を世界に向けてアピールする 100 年に一度の最大のチャンスです。2020 年 7 月にグランドオープンを控える「Hareza 池袋」、4 つの個性ある公園など、22 の東アジア文化都市記念事業が同時進行し、まちがダイナミックに変貌を遂げています。

こうした取り組みを受け継ぎ、「持続発展都市」としての礎を築き、「国際アート・カルチャー都市」へとまちづくりを進めていくことが今後も必要です。

本冊子『豊島区の街づくり 2019』は、日々進み行く豊島区の都市計画の足跡と現況を書き記し、ご理解をいただくことを目的に様々な事業の概要や経緯をまとめたものです。本冊子は昭和 50 年(1975 年)に作成した『豊島区における開発調査に関する資料』作成を契機として、その後ほぼ隔年に発行し、今回で 22 回目の改訂発刊となります。この間、冊子名を『都市整備に関する資料』、『都市整備の動向』、さらに平成 11 年以降は『豊島区の街づくり』と改め、現在に至っております。

この冊子が、豊島区の街づくりを理解していただく一助となれば幸いです。

令和元年 7 月

豊島区都市整備部都市計画課

豊島区の街づくり2019 目次

第1部	豊島区の市街地形成と都市計画	1
	1 市街地形成の経緯	3
	2 都市づくりのグランドデザイン等	5
	3 豊島区都市づくりビジョンによる都市づくりの推進	12
	4 豊島区景観計画の推進	15
第2部	豊島区の街づくり事業と都市整備の動向	17
	第1章 土地利用と市街地整備	19
	1 土地利用の方針	19
	2 用途地域等の指定と土地利用の現況	22
	3 地区計画制度	29
	4 土地区画整理事業	32
	5 市街地再開発事業	33
	6 一体開発誘発型街路事業	46
	7 街区再編まちづくり制度	48
	8 市街地整備に関する諸制度	51
	9 区内の大規模公的敷地活用の概要	56
	第2章 道路網・交通体系	64
	1 道路網の形成の方針	64
	2 都市計画道路の整備	66
	3 都市高速道路の整備	86
	4 都市高速鉄道の整備	90
	5 バス路線の現状	92
	6 自転車駐車場の整備	94
	7 池袋副都心移動システム(IKE BUS)	99
	8 橋梁の整備	100
	9 踏切の解消	102
	第3章 防災まちづくり	103
	1 防災まちづくりの方針	103
	2 居住環境総合整備事業	113
	3 防災生活圏促進事業	124
	4 都市防災不燃化促進事業	126
	5 狭あい道路拡幅整備事業	129
	6 耐震関係事業	130
	7 無電柱化の推進	134
	8 下水道の整備	135
	9 神田川の改修	136
	第4章 副都心整備の方針	137
	1 池袋副都心整備の方針	137
	2 池袋副都心の動向	145
	3 地域冷暖房の整備	149

第5章	各駅周辺と商店街の街づくり	151
1	目白駅周辺の街づくり	151
2	大塚駅周辺の街づくり	152
3	東長崎駅周辺の街づくり	154
4	椎名町駅周辺の街づくり	155
5	池袋駅及び駅周辺整備(東西デッキ等)	156
6	池袋駅西口駅前街区まちづくり推進事業	158
7	池袋駅西口駅前広場周辺整備事業	160
8	庁舎跡地周辺まちづくりの推進	162
9	巣鴨地区街づくり	164
10	商店街の整備	166
第6章	住宅・住環境	167
1	区営住宅等の整備	167
2	都心共同住宅供給事業(都市居住再生促進事業)	171
3	空き家対策	172
4	その他の住宅施策	176
第7章	景観まちづくり	183
1	景観まちづくり	183
2	福祉のまちづくり	184
3	快適な道路空間の形成	186
4	公園・緑地の整備	188
第8章	建築行政関係事業	197
第3部	区民参加の促進と豊島区の街づくり推進体制	201
1	豊島区街づくり推進条例	203
2	公益財団法人としま未来文化財団	205
3	審議会	207
参考資料		219
	街づくりに関連する資料一覧	221
	バックナンバー掲載項目一覧表	222

- ・ 終了した事業については原則として掲載を見送りましたが、再掲要望の強い事業については一部掲載しています。
- ・ 本文中のデータは平成30年度末(平成31年3月31日)現在で掲載に努めました。が、本書作成中に注目度の高い新たな動向があった事業などは、可能な限りその情報を盛り込みました。
- ・ 「平成」を用いて改元日以降の年を表示している場合がありますが、令和と読み替えてください。

〈編集担当〉

